

■文部科学省選定【社会教育・青年、成人向き・地域社会生活(交通安全・防犯)】

■推薦：財団法人 埼玉県交通安全協会

交通安全教育映画【約30分】DVDビデオ

パパは風になった



一瞬の油断… それが
多くの悲劇の始まりだった…



主演 小林綾子
挿入歌 「千の風になって」歌 新井満
制作統括・監督 高木裕己

映学社作品

企画意図

このドラマは、現実起きた事例を参考にして、創作されたものです。

一人のドライバーの不注意によって引き起こされた死亡事故。

その被害者家族に与える心の傷が、いかに深いものか。

突然一家の大黒柱を失い、残された幼子を抱えて生きざるを得ない一人の母親。絶望の淵から、もがき苦しみながら、必死に立ち上がろうとする若い母親と幼子。そして加害者に背負われる重い十字架。

こうした交通事故の悲劇は二度と繰り返してはいけない。

ハンドルを握る全国のドライバーへ、その責任の重さを強く認識させるために、このドラマは訴えます。

作品の概要

山麓に秋の気配が漂い始めた秩父三十四札所。その一番寺に、ある巡礼姿の母親と幼子の姿があった。

母親の名は風間広子(小林綾子)。広子は一年前に最愛の夫をドライバーの不注意による交通事故で失った。

平凡だが幸せだった生活から、突然に地獄に突き落とされたような現実。広子は悩んだ挙句、夫の供養のために5歳の娘、菜々を連れて、巡礼の旅に出たのだった。

幼子を連れての巡礼は人目を引く。励ましてくれる人、冷たい目で見ると人…様々な人と触れ合いながら、加害者のこと、亡き夫のこと、娘のこと、広子の思いは巡る…

事故の加害者、久本憲次は交通刑務所の独房の中で、悔やんでも悔やみきれない悔恨の日々を過ごしていた。憲次には由美という婚約者がおり、事故の夜は由美を助手席に乗せ、結婚式場へ打ち合わせに向かう途中だった。約束の時間に遅れ、あせっていて、つい交差点で自転車をはねてしまったのだ。久本の前方不注意だった。命はとりとめたものの、重傷を負った由美。

この若い二人の幸せも、一瞬の過ちによる交通事故で、もろく崩れ去ってしまうのだった…

出演 小林 綾子 山田 菜々香
河井 誠 中村 嘉宏 佐藤 ユウ/他

撮影協力 埼玉県秩父警察署
秩父札所連合会
秩父札所二番納経所 光明寺
秩父鉄道株式会社
横瀬町
皆野町産業観光課

協力 市原刑務所

制作統括・監督 高木 裕己
脚本 浅尾 政行
高木 裕己
撮影 中村 賢二郎

照明 酒入 康之
録音 鈴木 幸也
編集 高木 裕己
音楽 浦本 和宏
挿入歌 「千の風になって」
歌 新井 満
コーディネーター 斎藤 晃顕
制作・著作 株式会社 映学社

■ 70,000円 (本体価格)

■ DVD 【カラー・30分】

※字幕版(30分)も収録されています

■ 2012年・映学社作品

● お問い合わせ、お買い上げは……



株式会社 映学社

EIGAKUSYA CO., LTD.

〒160-0022 東京都新宿区新宿5-7-8らんざん5ビル
TEL: 03-3359-9729 (代表) FAX: 03-3359-4024
http://www.eigakusya.co.jp/